

まも 人を護り、生活を守る予算 まも

平成22年度予算をお知らせします

照会先 財政課

☎ 23-7709



関市長 尾藤 義昭

施政方針 (抜粋)

私はこれまで、人と人との「情」、仲間、家族、市民の「絆」をキーワードとして、市政に取り組んでまいりましたが、今年は、「志」を加え、活力ある元気なまちづくりを目指して、相手を敬い、心に決めた目標に向かっていきたいと考えています。

さて、今年の2月7日で、関市と武儀郡5町村が合併をしまして、ちょうど5周年を迎えたところです。

今後も、より多くの市民の皆様からのご意見、ご提案を可能な限りお聴きし、10年後、20年後、そして50年後に、「合併してよかった」と言ってもらえるような関市にしていかなければならない使命があると思っています。

今年は市制60周年の記念すべき年でもあります。市制施行から半世紀を超える長い間、関市を守り、育てていただいた先人のたゆまない努力と英知に深く感謝するとともに、これまで築き上げられた誇りと伝統をさらに磨き、将来を担う子どもたちへ引き継ぐ責任の重大さを改めて感じているところです。

先般、発表しました関市のイメージキャラクターと市制60周年記念ロゴマークについては、今後、これらを効果的かつ積極的に活用しながら、関市のPRに努めていくとともに、市民の皆様と一緒に、記念すべき市制60周年をお祝いしたいと考えています。

さらに、今年6月には、皇室の三大行事である「第30回全国豊かな海づくり大会」の式典行事および放流・歓迎行事が、関市において開催されます。この大会の3週間前となる5月22日には、提灯行列、花火大会などによる「和の祭典」を開催します。多くの市民の皆様にご参加いただきたいと思っています。

市政は、市民の皆様の信頼の上に成り立つものであります。今後も、多くのご意見をお聴きし、市民の皆様とともに、「市民が主役の元気な関市づくり」に努めてまいります。

皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

※施政方針の全文は、市ホームページ (<http://www.city.seki.gifu.jp/>) に掲載されています。

平成 22 年度当初予算

総 額	578 億 5,390 万円
一般会計	360 億 8,800 万円
特別会計	199 億 4,790 万円
企業会計	18 億 1,800 万円

(単位：千円)

◎各会計の予算規模

区 分	平成 22 年度予算額	平成 21 年度予算額	増減額	伸率 (%)	
一 般 会 計	36,088,000	33,753,000	2,335,000	6.9	
特 別 会 計	国民健康保険（事業勘定）	8,694,300	8,341,000	353,300	4.2
	国民健康保険（直診勘定）	528,100	525,200	2,900	0.6
	下 水 道	3,211,600	3,951,000	△ 739,400	△ 18.7
	財 産 区	6,600	25,900	△ 19,300	△ 74.5
	中小企業従業員退職金共済事業	334,900	294,300	40,600	13.8
	食 肉 セ ン タ ー 事 業	44,500	41,600	2,900	7.0
	老 人 保 健	1,600	7,900	△ 6,300	△ 79.7
	農 業 集 落 排 水 事 業	854,800	988,500	△ 133,700	△ 13.5
	公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業	48,000	48,300	△ 300	△ 0.6
	介 護 保 険 事 業	4,838,700	4,558,800	279,900	6.1
	簡 易 水 道 事 業	551,600	436,300	115,300	26.4
	有 線 放 送 事 業	40,700	44,900	△ 4,200	△ 9.4
	後 期 高 齢 者 医 療	792,500	1,295,600	△ 503,100	△ 38.8
	合 計	19,947,900	20,559,300	△ 611,400	△ 3.0
上 水 道 事 業 会 計	1,818,000	1,854,000	△ 36,000	△ 1.9	
総 合 計	57,853,900	56,166,300	1,687,600	3.0	

◎市債（借金）の状況

会 計 の 名 称	平成 22 年度末 現在高見込額	平成 21 年度末 現在高見込額	増減額
一 般 会 計	37,643,859	37,647,861	△ 4,002
下 水 道 特 別 会 計	16,603,153	17,189,269	△ 586,116
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	6,277,946	6,662,204	△ 384,258
上 水 道 事 業 会 計	3,048,386	3,031,578	16,808
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	2,983,060	3,070,704	△ 87,644
そ の 他 の 会 計	494,802	558,728	△ 63,926
合 計	67,051,206	68,160,344	△ 1,109,138

(単位：千円)

平成 22 年度末
現在の市民 1 人
当たりの借金
約71万4千円
(前年度
約71万円)

◎基金（貯金）の状況

基 金 の 名 称	平成 22 年度末 現在高見込額	平成 21 年度末 現在高見込額	増減額
財 政 調 整 基 金	4,120,124	4,190,011	△ 69,887
減 債 基 金	3,048,981	3,204,230	△ 155,249
公 共 施 設 等 整 備 基 金	2,417,767	2,555,930	△ 138,163
職 員 退 職 手 当 基 金	2,380,322	2,313,061	67,261
地 域 振 興 基 金	2,201,463	1,848,844	352,619
地 域 福 祉 基 金	926,519	926,519	0
中 小 企 業 従 業 員 退 職 金 共 済 基 金	629,642	826,580	△ 196,938
国 民 健 康 保 険 基 金	204,685	202,206	2,479
そ の 他 の 基 金	2,746,580	3,074,667	△ 328,087
合 計	18,676,083	19,142,048	△ 465,965

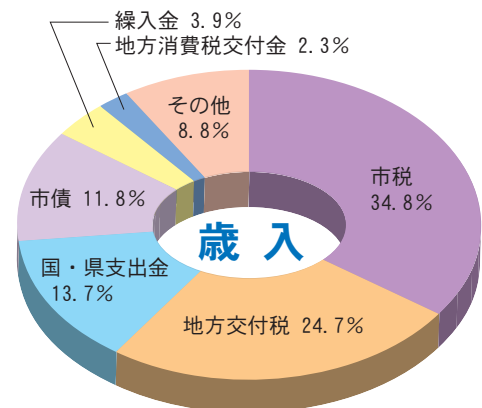
(単位：千円)

平成 22 年度末
現在の市民 1 人
当たりの貯金
約19万9千円
(前年度
約20万4千円)

一般会計の状況

(単位：千円)

歳入	区 分	平成22年度	平成21年度	増減
	市 税	12,564,346	13,151,070	△ 586,724
	地方交付税	8,900,000	8,600,000	300,000
	国・県支出金	4,949,596	3,479,352	1,470,244
	市 債	4,245,700	3,051,000	1,194,700
	繰入金	1,393,481	1,312,644	80,837
	地方消費税交付金	840,000	848,000	△ 8,000
	そ の 他	3,194,877	3,310,934	△ 116,057
	歳入合計	36,088,000	33,753,000	2,335,000



○市民1人当たりの主な収入 ※3月1日現在の人口で算出(93,882人)

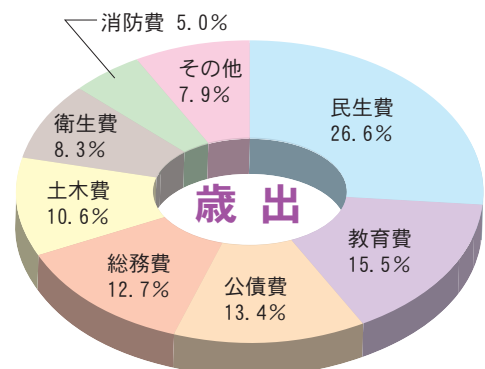
市 税	地方交付税	国・県支出金	市 債	繰入金	地方消費税交付金
133,831円	94,800円	52,721円	45,224円	14,843円	8,947円

用語の説明

- ・市税(市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税などの税金)
- ・地方交付税(国が所得税、法人税などの国税の一定割合を一定の基準により交付するもの)
- ・国・県支出金(国、県が市に対して交付するもの)
- ・市債(道路、学校などを整備するための市の借金)
- ・繰入金(基金(市の貯金)からの繰入金)
- ・地方消費税交付金(県が消費税の1%相当額の2分の1を人口などにより市に配分するもの)

(単位：千円)

歳出	区 分	平成22年度	平成21年度	増減
	民 生 費	9,603,995	7,654,656	1,949,339
	教 育 費	5,587,551	5,083,834	503,717
	公 債 費	4,834,149	4,832,781	1,368
	総 務 費	4,595,606	4,708,850	△ 113,244
	土 木 費	3,815,627	3,926,870	△ 111,243
	衛 生 費	3,009,395	3,106,080	△ 96,685
	消 防 費	1,790,394	1,539,127	251,267
	そ の 他	2,851,283	2,900,802	△ 49,519
	歳出合計	36,088,000	33,753,000	2,335,000



○市民1人当たりの主な支出 ※3月1日現在の人口で算出(93,882人)

民生費	教育費	公債費	総務費	土木費	衛生費	消防費
102,299円	59,517円	51,492円	48,951円	40,643円	32,055円	19,071円

用語の説明

- ・民生費(福祉や保育などに必要な費用)
- ・教育費(学校教育、生涯学習、文化振興、スポーツ振興などの経費)
- ・公債費(市債(借金)を返済する経費)
- ・総務費(庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの費用)
- ・土木費(道路や河川、公園などを整備する経費)
- ・衛生費(ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費)
- ・消防費(消防救急、災害対策などの経費)

関市の予算を
若草さん一家の
家計に例えると...

自治体の予算はケタ数も多くいろいろな財政用語も使われているため、なかなかなじみにくく、わかりづらいのが実情です。

ここでは、平成22年度の関市当初予算を、若草さん一家の家計に置き換えて、紹介します。

※関市の予算（一般会計）を約10万分の1の規模に置き換えて、1カ月分の家計として表しました。

若草さん一家



夫：杉男さん
45歳の会社員



妻：菊子さん
43歳の主婦
(パート勤務)

子：鮎夫さん
20歳の大学生
(1人暮らし)



子：かわせみさん
17歳の高校生



ちなみに若草さん一家の平成22年度末

- 銀行ローン(市債)の残高見込みは
67万1,000円(平成21年度末 68万2,000円)
- 貯金(基金)の残高見込みは
18万7,000円(平成21年度末 19万1,000円)

収入

平成22年度予算(一般会計)		若草さん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
市税	125億6,400万円	給料	125,600円	131,500円
使用料・諸収入など	20億1,900万円	パート収入	20,200円	20,500円
交付税・国県支出金・各種交付金など(うち子ども手当(国庫負担金))	155億6,600万円 (12億3,400万円)	実家からの仕送り(うち子ども手当)	155,700円 (12,300円)	138,900円 (0円)
市債	42億4,600万円	銀行ローン	42,500円	30,500円
繰入金	13億9,300万円	貯金引き出し	13,900円	13,100円
繰越金	3億円	前月からの繰越	3,000円	3,000円
合計	360億8,800万円	合計	360,900円	337,500円



私の今月(平成22年度)の給料(市税)は、先月(平成21年度)からまた下がってしまったよ。景気がなかなか回復しないから仕方ないんだけど...



実家からの仕送り(地方交付税、国県支出金など)は増えたけど、このお金のなかには使い道が決まっているものがあるの。特に今月から、親せきの子どもに渡すよう実家(国)から預かったお金(子ども手当)が増えたのが大きいわ。だから、増えた分すべてが自由に使えるお金じゃないのよ。



うちの家計、大丈夫?



銀行ローンでの借入れ(市債)は先月より増えたけど、ローンの残高自体は少し減らすことができそうだよ。それに、今月借入れたローンも返済額の一部を実家(国)に負担してもらえる特別なローンを選んで借りるなど、健全な家計を維持できるよう工夫しているよ。



しばらく我慢が続きそうね。



医療費や保険料など(扶助費)が大幅に上がってしまったね。親せきの子どもに渡すよう実家(国)から預かったお金(子ども手当)もここに含まれているんだよ。ただ、支出が増えた分は、実家からの仕送り(国県支出金)を増やしてもらってるよ。



僕への仕送り(特別会計への繰出金)も少し増えてしまったね。もっとアルバイトをするなどして収入を増やし、家計からの仕送りを減らすように努力しないと...



食費(人件費)、日用品の購入や光熱水費(物件費)は節約して減らすことができたわ。



家の耐震補強工事、防災設備などの費用(投資的経費など)は安全のためどうしても必要だから、思い切って増やしたよ。

支出

平成22年度予算(一般会計)		若草さん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
人件費	63億8,100万円	食費	63,800円	64,800円
扶助費(うち子ども手当)	43億9,200万円 (12億3,400万円)	医療費・保険料など(うち子ども手当)	43,900円 (12,300円)	28,500円 (0円)
公債費	48億3,400万円	銀行ローン返済	48,300円	48,300円
物件費	47億2,500万円	日用品の購入・光熱水費など	47,300円	49,200円
補助費等	53億4,300万円	町内会費・クラブ活動費など	53,400円	51,500円
積立金・投資・出資金貸付金・予備費	13億600万円	貯金など	13,100円	13,200円
繰出金	40億1,700万円	子ども(鮎夫さん)への仕送り	40,200円	38,500円
投資的経費・維持補修費	50億9,000万円	家の増改築・家電製品修理など	50,900円	43,500円
合計	360億8,800万円	合計	360,900円	337,500円



いつまでも家族全員が安全・安心な生活を送ることができるよう、みんなで努力していきましょうね。

主な事業を紹介します。

○教育

- 小中学校の授業において、ICT機器（電子黒板など）を円滑に活用できる環境づくりを行うため、支援員を派遣します。
【1,100万円】
- 全国子ども木の造形作品コンクールを開催します。
【1,200万円】
- 小中学校の校舎などの耐震補強を進めます。
【8億5,300万円】
- 関商工高等学校の施設整備を進めます。
【4億1,200万円】



▲金竜小学校完成予想図

○市制60周年記念事業

- 市制60周年（合併5周年）を迎えることを記念し、記念式典、記念事業などを実施します。
【600万円】



○協働

- 市民活動センターを運営し、「関市ときめき・きらめき・いきいき市民活動助成金制度」でNPO法人の設立・活動や市民団体の行う事業などを支援します。
【1,400万円】

○全国豊かな海づくり大会

- 6月12・13日に「第30回全国豊かな海づくり大会」が開催され、関市では、文化会館で式典行事が、池尻長良川河畔で放流・歓迎行事が行われます。
5月22日には提灯行列、花火大会などによる「和の祭典」を行い、大会の成功に向けて気運を高めていきます。
【9,000万円】



○ぎふ清流国体

- 平成24年に開催される「ぎふ清流国体」「ぎふ清流大会」に向け、準備を進めます。
【1,200万円】
- 中池公園整備事業を推進します。
【3億5,400万円】
- 中池公園陸上競技場の全天候化整備を行います。
【2億9,500万円】



▲中池公園

用語の説明

NPO法人…特定非営利活動法人。営利を目的とせず、広く社会一般の利益のための活動を行う法人。

平成 22 年度の

○健康・医療

- 妊婦健康診査の助成対象に初回血液検査と子宮がん検診を追加します。
【7,400万円】
- 新生児の聴覚検査に対し助成を行います。
【300万円】

○地域福祉

- 生活扶助事業予算を確保します。
【3億2,400万円】

○子育て

- 育児、家事の経験豊富なスタッフを家庭に派遣し、アドバイスや情報提供を行うなどさまざまな子育て支援を行います。
【200万円】
- 母子家庭の収入安定につながる資格取得を支援するため、高等技能訓練促進費の支給などを行います。
【1,700万円】
- 公立保育園の耐震化に着手します。
【600万円】
- 子ども手当、児童手当および児童扶養手当を給付します。
【22億8,800万円】

○公共交通

- 自主運行バス、地域内巡回バスなどの利便性向上に努めます。
【3億1,200万円】



○環境・美化

- 不法投棄、不適正焼却などの防止を図るため、不法投棄廃棄物の回収およびパトロールを強化します。
【400万円】

○公園

- 公園のバリアフリー化を推進します。
【7,600万円】
- 山ノ手ひろばの整備を進めます。
【2,500万円】



○水道・下水道

- 武儀地区において簡易水道の統合事業を進めます。
【1億6,100万円】
- 浄化センターなど下水道施設の耐震化を進めます。
【10億100万円】



▲浄化センター

○消防・防災

- 新たな地域防災計画を策定します。
【1,600万円】
- 防災行政無線の整備を進めます。
【3億2,700万円】